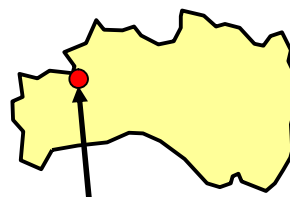


只見町子ども農家体験協議会（福島県只見町）

～「癒し」「和み」「学び」のおもてなし体験～

ローカルホスピタリティ（地域のおもてなし）を重要視しています。「気持ち」や「想い」といった接点や関わりを大切に、地域らしいおもてなしを追求しています。また、「癒し」「和み」「学び」から感動体験へと導きます。



アクセス(車):東京から約4時間、さいたま市から約3時間30分

地域の概況	只見町のブナ林は、規模や原始性において国内随一と言われている。町内にはブナや栗、山桜などの巨木も多く、また雪融けを待つ山野草が見事なまでに咲き揃う。只見川は水力発電地域として「田子倉ダム」「只見ダム」が建設され、広大な人造湖を造りだしている。「田子倉ダム」は貯水量5億tと国内屈指の規模を誇り、田子倉湖と周囲の山々の織りなすコンストラストは山紫水明の地として観光の拠点。ダム施設見学や只見展示館で水力発電について学ぶことができる。
地域の特徴	只見町塩沢は、河井継之助の終焉の地であり、河井継之助記念館がある。毎年、墓前祭が行われ広く町民から愛されている。その他史跡として、国重要文化財指定の成法寺観音堂、旧叶津番所、珍しい出土品（土器・石器）が展示されている会津考古館、国の重文指定を受けた旧五十嵐家住宅、発電所・水のエネルギーを学ぶことができる只見展示館などがある。平成21年度10月よりブナセンター（仮名称）が開館。ブナの役割や動植物の生態系などを学ぶことができる。
主な屋外体験	ブナの森散策、川あそび・飯ごう炊飯、カヌー体験、スノートレッキング、高齢者宅雪下ろしボランティア、ラフティング・川あそび、巨木と出会う、古道八十里越（ブナの森）ワラビ収穫、虫捕り、蛍観察
主な屋内体験	水力発電について、つる細工、只見の昔話・雪国の暮らし、そば打ち、勾玉作り、鳥の巣箱作り、座禅、餅つき
組織構成	只見町観光まちづくり協会、只見町旅館業組合、NPO法人只見ぶなの木倶楽部、農家台帳登録民宿旅館 代表 新国秀一、森林の分校ふざわ 森林の応援団、会津ただみ振興公社、只見町
宿泊施設の概要	農林漁家民泊（ホームステイ）【42軒】 農林漁家民宿【12軒】 公的宿泊施設【2軒】 民間宿泊施設【13軒】
21年度受入校	只見町内3小学校合同・11月（1泊2日）

モデルプラン:

日程	午前	午後
1日目	現地まで移動、入村式	森散策・餅つき、バーベキュー
2日目	カヌー	川遊び
3日目	ブナの森散策、恵みの森 or 癒しの森	ものづくり・星空観察（蛍観賞）
4日目	トレッキング巨木との出会い、水力発電を学ぶ	雪国の暮らし(歴史)を考えよう、ブナセンター 動植物生態系を学ぶ
5日目	収穫体験、田舎料理を作ろう	八十里越 ブナの森散策

連絡先:

窓口組織名	只見町観光まちづくり協会
住所	福島県南会津郡只見町只見字上ノ原 1828 番地
TEL	0241-82-5250
FAX	0251-82-5801
E-MAIL	meguro@tadami-net.com
URL	http://www.tadami-net.com/



川あそび